

科目名	家族心理学	
担当者	片平 眞理 / KATAHIRA, Mari	
科目情報	心理臨床・心理学 / 選択 / 前期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	家族ライフサイクルの各段階における発達課題や、家族の抱える、児童虐待、不登校、家庭内暴力、非行、夫婦間葛藤などの心理的問題と家族療法について解説する。
	到達目標	家族をシステムとしてみる視点を学ぶ。 家族ライフサイクルと発達課題を学ぶことで、各段階で生じやすい心理的問題とその援助法を理解する。
授業計画	(1) 家族心理学とは (2) 家族システム理論 (3) 家族の構造 (4) 家族の心理過程 (5) 家族の心理過程 (6) 家族のライフサイクルと発達課題 (7) 家族のライフサイクルと発達課題 (8) 児童虐待と家族 (9) 子どもの不登校と家族 (10) 子どもの家庭内暴力 (11) 子どもの非行と家族 (12) 夫婦間暴力と家族 (13) 中年期・老年期夫婦の心理的危機 (14) 家族への心理臨床的援助 (15) 家族への心理臨床的援助	
自学自習	事前学習	使用教材・参考文献を前もって読んでおくこと。
	事後学習	授業中に理解できなかった箇所について、参考文献で調べる。 授業中に紹介された課題図書を読む。
使用教材・参考文献	【教】教科書は用いない。講義中にプリントを配布する。 【参】中釜洋子他『家族心理学－家族システムの発達と臨床的援助』有斐閣 2008年 ISBN978-4-641-18367-4 岡田隆介『子どもの心の発達とつまずきPart2』東京法令出版 1994年 ISBN4-8090-6073-X C3037 団士郎『不登校の解法』文藝新書 2012年 ISBN4-16-660085-0-C0237	
成績評価方法と基準	<基準>直線的因果律と、円環的因果律について説明できる。家族ライフサイクルと各段階における発達課題、および心理的問題について理解できる。 <方法>試験 80点と授業中の小レポート 20点。	
備考		